

あなたの命を守る防災クイズ

自分の命を守るためには、「意識」と「知識」が必要です。知識をつけるためのクイズに挑戦して、「いざ」と言う時に、適切な行動がとれるようにして欲しいと思います。まずは、「群馬は安心県」を払拭しましょう。

1 群馬県内で予測される関東平野北西縁断層帯主部地震の規模は？

- ① 阪神・淡路大震災の半分程度
- ② 阪神・淡路大震災とほぼ同程度
- ③ 阪神・淡路大震災の約30倍程度

2 この地震で液状化による被害を受ける建物(全・半壊)の棟数は？

- ① 約100棟
- ② 約800棟
- ③ 約1800棟

3 この地震による断水の世帯数は？

- ① 約1000世帯
- ② 約2000世帯
- ③ 約3000世帯

4 この地震で土砂災害による被害を受ける建物(全・半壊)の棟数は？

- ① 約160棟
- ② 約240棟
- ③ 約520棟

皆さんどうですか？群馬県内で地震が起こる事にビックリしませんか。そして、こんな被害が出ることにショックを受けませんでしたか？では、次に災害時にどのような行動を取ったらよいのでしょうか？再びチャレンジです。

5 自然災害時、一般的に最初に避難する場所はどこでしょうか？

- ① 指定緊急避難場所(公民館、住民センターなど)
- ② 指定避難所(学校など)
- ③ 福祉避難所(福祉施設など)

6 避難はどの情報でしたらよいのでしょうか？

- ① 避難準備情報が出たら
- ② 避難勧告が出たら
- ③ 避難指示が出たら

7 災害に備えて食料の備蓄しておく時の目安は何日くらい？

- ① 3日分
- ② 7日分
- ③ 14日分

回答

問題	回答	解説
1	③	群馬県内でも活断層による地震の発生が予測されています。その規模は、マグニチュード 8.1 と予測されています。阪神・淡路大震災の約30倍の規模の地震になると予測されています。
2	③	渋川市でも液状化による被害は発生します。川に近い区域の可能性が高くなっています。浸水区域も含め注意しましょう。
3	②	上・下水道や工業用水道などの被害から断水が予測される世帯数です。断水以外に水の濁りなども予測されるので、飲料水などの備蓄も必要となります。
4	②	約240棟の建物が倒壊等の被害を受けますが、瓦の落下や塀の倒壊などの被害を合わせれば約2000棟と予測されています。建物の耐震化だけでなく、家具などの固定、落下防止などにも心がけてください。
5	①	まずは、指定緊急避難場所に避難して、身の安全を確保してください。落ち着いてから、次の避難行動に移りましょう。また、避難する際には、周りに声を掛け合って避難してください。
6	②	基本的には、避難勧告が出ましたら、避難を開始してください。ただし、足の不自由な方や、年老いて行動に自信のない方は、避難準備情報が出たら、避難を開始するようにして下さい。
7	①	約3日間生活できるような食料や水を準備してください。これは生き残り、そして、生き抜くための準備のものです。